

## 令和6年度学校関係者評価委員会報告書

学校法人アリス国際学園 専門学校アリス学園学校関係者評価委員会は、令和7年3月4日に令和6年度学校関係者評価委員会を開催し、「令和6年度自己点検・評価報告書」に基づいて学校関係者評価を実施しましたので以下のとおり報告いたします。

令和7年3月31日

学校法人アリス国際学園  
専門学校アリス学園  
学校関係者評価委員会

### 1 学校関係者評価委員

#### 【専門分野における業界関係者】

藤橋 由希子 氏 一般社団法人全日本ホテル連盟 地域活性化委員委員長  
株式会社フジ観光開発 常務取締役  
寺西 由美子 氏 アリス・スタッフ株式会社 代表取締役社長

#### 【卒業生代表】

藪内 雅也 氏 専門学校アリス学園同窓会会長

#### 【地域住民代表】

委員長

山本 喜久夫 氏 伏見台町会住民

#### 【高等学校等の校長】

山下 一夫 氏 石川県私立学校審議会委員  
学校法人藤花学園金沢龍谷高等学校長

#### 【当該分野における評価の専門家】

中野 明和 氏 医療法人社団仁智会 金沢南ケアハウス施設長  
一般社団法人石川県介護福祉士会会長  
司辻 慶充 氏 株式会社天とてん 代表取締役社長

## 2 評価項目ごとの学校関係者評価委員からの評価・意見

項目	評価・意見
1 学校の教育目標	特になし
2 本年度に定めた目標や計画	特になし
3- (1) 教育理念・目標	特になし
3- (2) 学校運営	特になし
3- (3) -① 教育活動 3- (4) -① 学習成果 ＜介護福祉学科＞	<p>実習記録をはじめ、学生が教育活動でITを活用することは良いこと。その一方で、生成AIが発達して来ているが、教員・学生に対するガイドラインが必要である。(中野委員)</p> <p>卒業後の学生の活躍が分かるよう、年に1回ぐらいは県外就職先も含め複数の施設を訪問する機会を作ると良い。養成校卒の学生は外国人のリーダーになることを期待されていると思うので、現場でそのような活躍ができているかを是非確認して欲しい。そして社会人としての「報連相」がきちんとできるよう2年間でしっかり指導して頂きたい。(寺西委員)</p>
3- (3) -② 教育活動 3- (4) -② 学習成果 ＜国際ビジネス学科＞	<p>コミュニケーションレベルは外食ではN3レベルがあればと考えているが、学科としてN2やN1取得を目指されているのは非常に素晴らしい。一方で、会話はできても書類作成が弱い学生もいると感じている。北陸で就職、そして生活をしていく上で自動車免許の取得は重要で、免許があれば会社としても採用がしやすく外に出るチャンスも多く与えられる。(司辻委員)</p>
3- (3) -③④⑤ 教育活動 3- (4) -③④⑤ 学習成果 ＜3校日本語学科＞	<p>先日のスピーチコンテストにも審査員として参加したが、学生の日本語能力の高さが以前よりも増している印象。新しいカリキュラムが成果としてきちんと現れていることを感じた。今後も、出口を見据えたキャリア教育を継続して頂きたい。(山本委員)</p>
3- (5) 学生支援	<p>街中でも外国人留学生在がアルバイトをする姿をよく見かけるようになった。学校も支援していると聞いているが、引き続き管理をしっかりと行って頂きたい。(藪内委員)</p>
3- (6) 教育環境	特になし
3- (7) 学生の受入れ募集	<p>外国人人材が増えるのは良いことだが、日本人にも介護の魅力を伝えなければならない。今行っている小・中校生への学びフェスタのように、授業の一環で介護体験などを実施できるといい。(中野委員)</p> <p>学生数が増えているのはそれだけ評価されているということ。出口をしっかりと発信することが大切と考える。(山下委員)</p>
3- (8) 財務	特になし
3- (9) 法令の遵守	<p>SNSリテラシーについて、学生が被害に遭わないように、または意図せず加害者にならないように注意して頂きたい。特に外国</p>

	人留学生は母国の文化との違いもあるので難しいが必要なことである。(寺西委員)
3-(10) 社会貢献・地域貢献	自然災害が多い。アリスへ建築上、耐震構造になっており、地域住民の避難場所にもさせてもらっている。また学生・職員による地域の除雪作業にも感謝している。(山本委員)
3-(11) 留学生の在籍管理・生活指導	特になし

### 3 自己評価点に対する学校関係者評価委員からの総評

学校の自己評価点に対しては概ね異議なしとのこと。教育成果が出ていることをはじめ、各委員より在校生の地域貢献や卒業後の活躍について概ね良い評価を頂いた。